

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年4月18日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	12週	13週	14週	15週	警報レベル		注意レベル
	3月18日～3月24日	3月25日～3月31日	4月1日～4月7日	4月8日～4月14日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	34 11.33	20 6.67	4 2.00	3 1.50	30	10	10
新型コロナウイルス感染症#	20 6.67	20 6.67	17 8.50	21 10.50	-	-	-
RSウイルス感染症	0 -	0 -	2 2.00	0 -	-	-	-
咽頭結膜熱	1 0.50	4 2.00	0 -	0 -	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 2.00	6 3.00	1 1.00	0 -	8	4	-
感染性胃腸炎	5 2.50	1 0.50	0 -	0 -	20	12	-
水痘	0 -	0 -	0 -	0 -	2	1	1
手足口病	0 -	0 -	0 -	0 -	5	2	-
伝染性紅斑	0 -	0 -	0 -	0 -	2	1	-
突発性発しん	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
ヘルパンギーナ	0 -	0 -	0 -	0 -	6	2	-
流行性耳下腺炎	0 -	0 -	0 -	0 -	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
川崎病	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
不明発疹症	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	○	-	-
備考	感染性胃腸炎		

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【 定点把握対象疾患 】

- ・ インフルエンザは前週より減少しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症は前週より増加しました。

※14週以降は定点医療機関指定の変更手続きに伴い、暫定的にインフルエンザ/COVID-19定点は2、小児科定点は1となります。

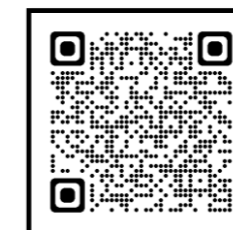
【 集団発生情報 】

保育施設において感染性胃腸炎の集団発生がありました。感染対策を徹底しましょう。

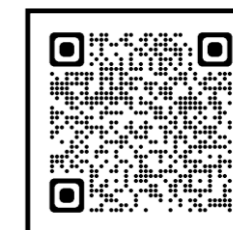
【 感染症コラム 】

～ヒトパピローマウイルス(HPV)と子宮頸がん～

- ・ ヒトパピローマウイルス(HPV)は、性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。
- ・ 子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わっています。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。
- ・ HPVの中には子宮頸がんをおこしやすい種類(型)のものがおり、HPVワクチンは、このうち一部の感染を防ぐことができます。日本国内で使用できるワクチンは、防ぐことができるHPVの種類によって、2価ワクチン、4価ワクチン、9価ワクチンの3種類あります。
- ・ 小学校6年～高校1年相当の女子を対象に定期接種が行われていますが、これまでの接種を逃した方のための「キャッチアップ接種」も行われています。



感染症情報 ←



性感染症検査 ←

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>